

母子保健指導者スキルアップセミナー

【日時】平成 26 年 1 月 26 日（日）10:00～15:00

【会場】ウィング横浜

講演 1「しこり」 宮下美代子先生（みやした助産院）

神奈川県下のみならず、全国でも“オッパイ”といえば宮下美代子先生。今年には乳房の「しこり」について、基礎的な種類や病態から、ケアの方法や医療との連携基準まで、幅広くご講義いただきました。

冒頭のグループワークにて、受講者が抱える「しこり」に関する課題をシェアすることで、動画を交えた講義はより具体的なものとなったようです。

受講者の皆様のご感想（一部ご紹介）

- ・ 動画で実際の手技を見られてよかった。
- ・ 今までの仕事内容を振り返り、知識が整理できました。



講演 2「助産師が行う遺伝カウンセリングと出生前診断～いのちに向き合うケアとは～」

小笹由香先生（東京医科歯科大学生命倫理研究センター）

近年、血液検査にて、簡単で身近になった印象の出生前診断。出産の高年齢化や少子化のなか、受けたいと考える妊婦さんも増加していくのかもしれませんが。

小笹先生は、助産師としての心を大切にしながら、遺伝カウンセリングという仕事に向き合っているようです。新聞の見出しや文献のデータなどの表面的ではない読み方、ある芸能人のブログを読みとくことから解る現場の実状など、わかりやすく興味を引くご講義でした。受講してますます、とてもデリケートで深いテーマだと感じました。

受講者の皆様のご感想（一部ご紹介）

- ・ 専門職として自分の発言の影響と、その恐ろしさを改めて感じ、より発言を考えていきたいと思いました。
- ・ 正しい知識をきちんと伝えることの大切さと、自分の言葉が個人の言葉としてではなく、専門家からの言葉として伝わるのだという責任の重さも痛感しました。
- ・ 今まであまり縁のない分野でしたが、様々なことを考えなければいけないことや、自分の価値観を知り押しつけないことなど、とても勉強になりました。



平成 26 年度は、7 月に「母乳」「アレルギー」に関するセミナーを企画しております。

詳細は決まり次第、神奈川県助産師会ホームページに掲載いたします。 <http://kanagawa-josanshi.com/>